# 広報明誠

第90号　平成22年7月17日

日本大学明誠高等学校後援会

見事に実った「明誠梅」

## 主な内容


○会長就任挨拶・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・会　長・・・2
○創設50周年を迎えて・・・・・・・・・・・・・・学校長・・・3
○教員紹介・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・4～8
○誠祭・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・8～10
○お知らせ・あとがき

# 平成22年度後援会会長就任挨拶

会長　小俣　幸市

**小澤** 顧問　**河野** 副会長　**西間庭** 副会長
**山崎** 副会長　**小俣** 会長　**望月** 統括副会長

この度、会長としてご指名を頂きました。その責務の重さを感じると共に、明誠高校としても後援会としても、50年の大切な時です。精一杯、努めさせて頂こうと決意いたしました。本校開校と同時に発足した、後援会も半世紀というこの長き歳月を初代会長から前年度までの歴代会長と、会員の皆々様のご尽力とご奉仕の結果が基盤となり、真の歴史がここに出来ているのです。

学校側からは校長先生、事務長、経理長先生をはじめ諸先生方、学校関係職員の多くの方々のご支援とご協力の支えで後援会が成り立っております。本校はここ数年、入学希望者が増加しています。県下をはじめ近郊周辺の高校で高い人気にあります。

文武両道に優れている教育方針、通学圏に適している場所柄、特に進学率もよく最高な条件と環境の恵まれている明誠！　毎朝、生徒達を門前で出迎えている校長先生、教頭先生、事務長先生、経理長先生、諸先生方の笑顔と温もりがその日一日の学習や運動にと力が入るのを、生徒達は実感しているはずです。3年間の学校生活での体験と思い出は進学しても社会人となっても自分の道への原動力になると信じてます。

年中行事の誠祭では、父母より送付された品物をバザーで販売して売上金で子供達の為に役立てます。販売は会員の皆さんの腕の見せ所の大事業です。

強歩大会では、役員と委員で千人分のトン汁を作り生徒達がグランドで楽しそうに食べる光景が最高です。

本年の研修会は親校である日本大学生物資源科学部を訪問し、学部関係者と交流し明誠をアピールしていきたいと思います。（これで推薦枠がふえるかも？）

私は後援会に入り、6年目になりますが年々父母達の姿が増えています。以前の体育祭では会長が一人で挨拶をするだけでしたが、ここ数年は10人が20人になり、昨年は150人となり、子供達と競技にも参加させていただきました。まるで小学校の運動会のような雰囲気で、近隣他校ではあまりないと思います。これも校長先生の人柄が学校に反映されてきたものだと思います。

今秋には、創設50周年記念式典を迎えます。校長先生の「感性を大切に」という生徒達への思いと会員の皆様方の気宇壮大なお力とお知恵をお借りして、心に残る「手作り」の記念式典の実施に向けて今、トン汁や山菜天ぷら、学校の梅の木から梅酒の製作、酒まんじゅうや手作りこんにゃく等、計画を立てております。また祝賀会にはお母さん方が感謝の気持ちを込めてお客様の接待をする予定です。

関係各位の皆様のご協力をお願い申し上げます。

昨今の世相は、突然思ってもいないような事件、事故が発生し危険が伴っています。私達保護者として又、後援会員としては特に本校生徒をはじめ、地域の未成年者にたいしては「あの子も、この子も、みんなの子」として我が子の如く慈しみ、育み、「命を大切に」を実現するために、まずは後援会が仲良く、家族も仲良くしてほしいと思います。

最後に私事でございますが、私も明誠に入学させていただき、父親が後援会でお世話になり、その後妹二人が入学して、そして今息子が明誠を卒業して、また娘がお世話になっております。とても縁のある母校であります。生前の父は一人の保護者として明誠高校をこよなく愛し、後援会への貢献を忘れませんでした。この記念すべき50周年に私が立ち会えた栄誉は父の引き合わせと心から感謝しております。

この後援会を通して広い地域のそして大勢の会員の皆様と出会えましたことは私の財産となりました。記念行事だけでなく、与えられた会長としての時間を初志貫徹して参る所存でございます。宜しくお願いいたします。会員の皆様方のご健勝を心からご祈念申しあげます。

## 平成22年度日本大学明誠高等学校 後援会総会開催

5月8日に本校多目的ホールに於いて、上記総会が行われました。当日は多くの保護者の皆様の参加により、滞りなく議事も進行する事が出来ました。50名の新役員が承認されました。

# 創設50周年を迎えて

学校長　大山　矩行

四月に入ってまでも降る雪に春の訪れを心待ちにしていました。水分をたくさん含んだ雪に梅や桜の枝が折られてしまった。はっきりしない天候が続きましたが入学式の日はきれいに晴れ上がり富士山も真っ白な姿を見せてくれた。341名の新入生を迎え学校もにわかに活気づいてきました。あちこちで記念撮影をする保護者の方たちと新入生の姿に新しい年度が始まると気持ちも新たになりました。この日にあわせたように桜も満開です。山梨のスモモが寒さで今年は収穫が心配されているが本校の梅は大丈夫なのかと木を見てきた。今年創設50周年を迎え少しずつ準備にかかってきた。後援会にも協力要請をしたところ皆で手作りの祝賀会の話がもちあがりました。地元の産物を提供できないだろうかというなかで、学校の梅をお土産になるものにしようと提案してくれました。その梅の実は大丈夫なのかと木を見ることが多い。10月23日に創設50周年式典が行われます。

この入学式になんとか間に合わせて欲しいと学校からお願いしたことがあります。それはプールの跡地の多目的コートです。予算の関係で簡単に舗装しラインを引くぐらいの計画でしたが、本校の卒業生の保護者の方や本校の卒業生、後援会の方々がせっかく作るのだからと人工芝のコートにしてくれました。雨の日の多い春休み、土曜、日曜日もなく夜遅くまでかかり入学式前日に完成させてくれました。出来上がったコートを見てあまりものすばらしさに言葉がなかった。すぐ職員室に行き使用予定のクラブの顧問の先生や広報の先生を引っ張ってきた。どの先生もびっくりしていた。生徒達が怪我なく活動できるようにと近くの神社にお願いしお祓いをしてもらいました。この日はあいにくの雨。寒さに震えながら生徒たちも神妙に神主さんのお祓いに聞きいっていた。晴れた日さっそくテニス部の生徒達が練習開始。両サイドの崖には6月には花を咲かせる種が吹き付けられているそうです。それもまた楽しみです。陽のあたるうえの面には、柚子の木が植えられてあり、数年後にはコートを囲む環境がもっとすばらしくなるでしょう。テニスに限らず多くのクラブで活用して欲しい。今年も球技大会は前日の雨でグランド状態が悪くできなかった。体育科の先生達は日にちがどこかで取れないかと模索しています。

平成21年度の後援会の役員のみなさんありがとうございます。会長の小澤勉様、副会長の小俣幸市様、西間庭準様、望月宏記様、山崎忠彦様、総務部会長相澤尚明様、研修部会長荷見功様、広報部会長古屋克恵様、はじめ多くの方にあらためて感謝申し上げます。そして5月8日の後援会定期総会で平成22年度の後援会役員の方々が決まりました。会長に小俣幸市様、副会長に望月宏記様、山崎忠彦様、河野登志夫様、西間庭準様、総務部会長水野清様、研修部会長安藤松男様、広報部会長保科良子様はじめ100名を越える委員の方が平成22年度の仕事に入りました。生徒の行事を支えながらぜひ生徒と一緒に各行事を楽しんでください。

5月12日甲府小瀬競技場で県総体開会式が行われ、関東大会出場を目指し県総体が始まりました。空手道部をはじめとして各クラブが参加。そして陸上競技部が活躍してくれました。100mで濱崎敬一君が優勝、200mでは濱崎敬一君が優勝、中村圭君が準優勝で本校が200mではワン・ツウ・フィニッシュを飾りました。関東大会ではリレーも期待されています。陸上部は全国大会にも可能性がでてきた。今年の全国大会は沖縄県で開催されます。各クラブの選手たちの活躍を皆で応援しましょう。

衣替えの移行期間になったがまだまだ木陰に入ると上着が欲しい。冷たい寒気が流れているようです。5月の終わりには一学期の中間考査。6月には教育実習が始まり卒業生が教壇に立ちなつかしそうに実習をスタートさせた。年齢が近いせいか生徒たちにすぐとけ込んでいた。きっと高校時代の話や大学生活について話してくれたことでしょう。6月上旬に芸術鑑賞教室が実施された。ことしはビゼー作曲のカルメンを鑑賞しました。下旬には文化祭。今年も後援会によるバザーが学園祭を盛り上げてくれました。日本大学からは各学部の入試担当の先生が丁寧に学部紹介をしてくれました。学園祭を終えるともう夏休みは目の前。高校三年生にとっては浮かれていられない時期だが各学年の生徒も計画を立て有意義な休みを過ごして欲しい。

## 第51回　誠　祭　　6月26日・27日

～輝き続けろ～

壁画

おいしそう

日本大学理工学部　ロボット実演

日本大学学部紹介

## 誠祭、バザー協力の御礼

6月26日、27日の誠祭での「バザー・お茶処」の開催において、後援会会員、教職員の皆様方にはバザー用品の提供及びお手伝いのご協力を賜り有難うございました。

**バザー実行委員長　河野登志夫**

## お知らせ

### 創設50周年記念式典について

本校創設50周年記念式典・祝賀会が平成22年10月23日(土)に挙行されます。現在、記念誌発行等着々とその準備が進められています。今年は半世紀という大きな節目になります。周年事業に合わせて、学校内が整備されてきました。

### 多目的コート

授業及び課外活動のための運動施設整備を目的として、人工芝の多目的コートが設置されました。両斜面には季節折々の花が植えられており、心やすまる所となっています。

### 謝恩会お知らせ

毎年、卒業式終了後に後援会主催にてお世話になった先生方へ感謝の気持ちを込め、謝恩会を開催しております。

本年度も例年通り行う予定でいますので、3学年の保護者の皆様方のご協力、ご参加をお願い致します。

**後援会 副会長　山崎 忠彦**

### ～あとがき～

今年度はご家庭と学校のパイプ役としての誌面づくりを心がけ、読まれる広報を目指してまいります。(広報部員一同)